管内農業の概要

南多摩農業改良普及センターは、八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市の５市を管轄しています。管内の大部分は都市及び都市周辺地域に属し、八王子市の一部が山間及び周辺地域に属しています。

各市で、野菜、果樹を中心に、共同直売所での販売や量販店との契約出荷、宅配便による直接販売など、それぞれの立地条件を活かした特色ある農業が行われています。また、酪農ではアイスクリームやヨーグルトなど乳製品加工の取組も増えています。

地域別には、日野市、稲城市のナシ、ブドウは都内でも優れた産地です。また、八王子市には都内で初めての道の駅に大型直売所が開設され、農産物の販売形態が大きく変わりつつあります。

農家戸数および耕地面積

市　名	農家戸数（戸）1)			耕地面積（ha）2)		
	総農家数	販売農家	自給的農家	耕地面積	田	畑
八王子市	1,320	491	829	855	62	793
町　田　市	988	460	528	536	41	494
日　野　市	348	169	179	193	22	171
多　摩　市	107	33	74	43	3	40
稲　城　市	280	190	90	143	12	131
東京都　計	13,099	6,812	6,287	7,670	299	7,370

1）「2010世界農林業センサス」（東京都）より　　2）「第58次東京農林水産統計年報」（農林水産省）より

農業産出額

単位：千万円

市　名	野 菜	果 樹	花 き	稲･麦類	畜 産	工芸作物	その他	合 計
八王子市	235	21	6	4	43	0	0	309
町　田　市	186	18	9	2	24	0	0	239
日　野　市	56	42	1	1	4	0	0	104
多　摩　市	11	2	0	0	0	0	0	13
稲　城　市	22	113	0	0	3	0	0	138
東京都　計	2,037	445	424	16	299	21	88	3,330

「東京都農作物生産状況調査結果報告書（平成 22 年産）」（平成 24 年３月）より
畜産データは東京都農業振興課調べ　　その他はグランドカバー類、飼料作物の合計

担い手等の人数

地 域	認定農業者	フレッシュ＆Uターンセミナー修了生 1)	シニア就農者セミナー修了生 2)	環境保全型農業に取り組む農業者 3)
南　多　摩	280	157	81	161
東京都　計	1,482	791	—	738

1) フレッシュ &U ターンセミナー修了生は第１～９期生
2) シニア就農者セミナー修了生は第１～９期生（南多摩のみ）
3) 環境保全型農業に取組む農業者はエコファーマー及び特別栽培認証農家の合計数

（平成24年4月1日現在）

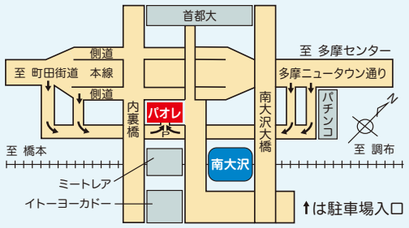
活動体制

所　　長

- **普及指導係**　担い手育成、制度資金、災害対策、普及センター運営等
- **西　部　班**　八王子市（農業技術の普及指導、地域農業への振興支援など）
- **東　部　班**　町田市、日野市、多摩市、稲城市（農業技術の普及指導、地域農業の振興支援など）

南多摩の農業と普及活動

東京都南多摩農業改良普及センター



■所在地
〒192-0364 八王子市南大沢２-２　パオレビル６階
電話 042-674-5971　FAX 042-674-5985

◆交通　京王相模原線　南大沢下車　徒歩5分

1 「担い手」を育てています

フレッシュ＆Ｕターン農業後継者セミナーやシニア就農者セミナーなど、地域農業を支える担い手の確保と育成に取組んでいます。また、認定農業者の経営改善や女性農業者の経営参画への支援を進めています。

女性農業者への講習会

フレッシュ＆Ｕターンセミナー

定年就農者などを対象としたシニアセミナー（果菜類の栽培管理）

2 「産地」育成を支えています

南多摩地区ではトマト、キュウリ、ホウレンソウ、コマツナなどの野菜、ナシ、ブドウ、ブルーベリーなどの果樹、その他、地域を代表する作物が栽培され産地を形成しています。

普及センターでは、これらの特産作物の振興や産地の維持、発展を支えています。

また、最近ではこれらの特産物を利用した加工品の取組も支援しています。

キュウリ栽培指導（八王子市）

ナシ現地検討会 (稲城市)

農産物の加工講習会（日野市）

ブルーベリー栽培指導 (日野市)

せいせき朝顔市（多摩市)

ハウストマト現地検討会（町田市)

3 「環境」にやさしい農業を進めています

発生予察情報の利用や黄色ナトリウムランプによる害虫防除など、いろいろな防除技術を組み合わせたＩＰＭの普及、土壌診断に基づいた施肥管理など、環境にやさしい農業を進めています。

環境にやさしいアイガモ農法

黄色ナトリウムランプによる害虫防除

施肥管理指導のための土壌診断

4 食の「安全・安心」を支えています

農薬の適正使用や認証制度の利用促進、栽培履歴の記帳など、食の安全・安心への取組を支えています。

栽培履歴の記帳講習会

直売コーナーに並んだ特別栽培農産物

5 「ふれあい」農業を応援しています

消費者への直接販売、農業体験農園、消費者交流会など、農業者と消費者を結ぶ「ふれあい」農業を応援しています。

女性農業者による農産物の販売

農業者が直接指導する農業体験農園

消費者交流会 (普及事業フォーラム)